

平成18年度一般会計補正 (仮称)保健福祉総合センター基本構想策定費など 177万9千円を増額 18年度総額は96億8,677万9千円に

平成18年6月定例会は6月8日から20日までの13日間にわたって開かれた。18年度一般会計補正予算、専決処分承認を求めるもの2件、条例の一部改正に関するもの1件、その他報告4件、更に追加提案された平成18年度立山町国民健康保険事業特別会計補正予算について審議し、全議案を原案通り可決した。一般質問では7名の議員が町政全般について質問を行った。

(詳細は4〜7頁に掲載)



西部児童館 (旧大日町保育所)



平成18年度 一般会計補正予算

主な事業内容

・(仮称)保健福祉総合センター基本構想策定費	70万円
・PET(陽電子放射断層撮影)開設計画出資金	600万円
・西部児童館などの臨時職員賃金(8人分)	717万円
・中央小学校米飯給食一部直営に関わる費用	65万円
・米飯給食炊飯委託料	▲130万円
・介護専門員賃金	663万円
・環境センター収集に関する委託料	▲1,500万円
・総合型地域スポーツクラブ補助金	50万円

寄付金の使い道

- ・酒井知之様分
保育材料費5万円、北部小10万円、釜ヶ淵小5万円
- ・野中靖子様分
教育センターパソコン30万円

請願・陳情の審査結果

採択 (賛成議員全員)

第4号 立山中央小学校周辺整備事業に関する請願書

提出者 前沢7区の2 区長 町田忠治

理由

道路建設は、立山町公共施設整備基準に定めるとおり遵守することが大事であるし、内容は、地元と同意していることから採択となった。

継続

第3号

教育基本法の拙速な改定ではなく、国民的な議論を求める意見書

提出者

富山県教職員組合 執行委員長 大坪 剛
富山県高等学校教職員組合 執行委員長 米谷寛治

第6号

出資法の上限金利の引き下げ等

「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取り締まりに関する法律」及び「貸し金業の規制等に関する法律」の改正を求める請願書

提出者

富山県労働者福祉事業協会 理事長 草嶋安治

不採択 (賛成議員少数)

第7号

「格差社会」を是正する決め手！富山県の最低賃金を、安心してくららせる水準に引き上げるための請願書

提出者

富山県労働組合総連合 議長 米谷寛治

理由

趣旨については理解できるが、以前も同様の請願が提出されて不採択となったこと。今回の請願もほぼ同様であり、内容の検討が何らなされていないので不採択となった。

町民に開かれた議会へ一歩前進



本会議場(平成18年6月議会)

これまで、請願書の提出に関しては、2名以上の紹介議員が必要であった。しかし、議員・職員から、法律と違うという意見が出され、議会運営委員会で審議された。そして、法律どおりに請願書は1名以上の紹介議員でよくなった。また、陳情書についても、これまでは審議されていなかったが、審議するかどうかは議会運営委員会で決定することになった。

定例会で

決まったこと

町長提出議案

- ・平成18年度立山町一般会計補正予算
- ・専決処分の承認を求めること (平成18年度立山町一般会計補正予算)
- ・専決処分の承認を求めること (平成18年度立山町老人保健医療事業特別会計補正予算)
- ・立山町道路占用料条例の一部改正
- ・平成18年度立山町国民健康保険事業特別会計補正予算

報告4件

- ・平成17年度立山町一般会計繰越明許費繰越計算書
- ・平成17年度立山町農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- ・立山町土地開発公社の経営状況
- ・財団法人立山グリーンパークの経営状況